

(19) 世界知的所有権機関
国際事務局(43) 国際公開日
2005 年 12 月 8 日 (08.12.2005)

PCT

(10) 国際公開番号
WO 2005/116872 A1

- (51) 国際特許分類: G06F 17/30, 13/00, 17/21
- (21) 国際出願番号: PCT/JP2005/008499
- (22) 国際出願日: 2005 年 5 月 10 日 (10.05.2005)
- (25) 国際出願の言語: 日本語
- (26) 国際公開の言語: 日本語
- (30) 優先権データ:
特願2004-161848 2004 年 5 月 31 日 (31.05.2004) JP
- (71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について): ソニー株式会社 (SONY CORPORATION) [JP/JP]; 〒1410001 東京都品川区北品川 6 丁目 7 番 3 5 号 Tokyo (JP).
- (72) 発明者; および
- (75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 青木 俊介 (AOKI,

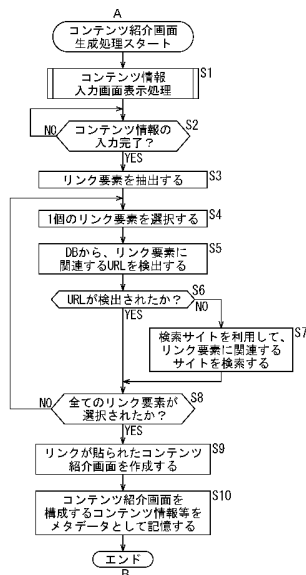
Shunsuke) [JP/JP]; 〒1410001 東京都品川区北品川 6 丁目 7 番 3 5 号 ソニー株式会社内 Tokyo (JP). 山本 倫之 (YAMAMOTO, Tomoyuki) [JP/JP]; 〒1410001 東京都品川区北品川 6 丁目 7 番 3 5 号 ソニー株式会社内 Tokyo (JP). 住吉 一仁 (SUMIYOSHI, Kazuhito) [JP/JP]; 〒1410001 東京都品川区北品川 6 丁目 7 番 3 5 号 ソニー株式会社内 Tokyo (JP). 南 拙至 (MINAMI, Setsushi) [JP/JP]; 〒1410001 東京都品川区北品川 6 丁目 7 番 3 5 号 ソニー株式会社内 Tokyo (JP). 金子 順 (KANEKO, Jun) [JP/JP]; 〒1410001 東京都品川区北品川 6 丁目 7 番 3 5 号 ソニー株式会社内 Tokyo (JP).

- (74) 代理人: 稲本 義雄 (INAMOTO, Yoshio); 〒1600023 東京都新宿区西新宿 7 丁目 1 1 番 1 8 号 7 1 1 ビルディング 4 階 Tokyo (JP).

[続葉有]

(54) Title: INFORMATION PROCESSING DEVICE, METHOD, AND PROGRAM

(54) 発明の名称: 情報処理装置および方法、並びにプログラム



A... START CREATING CONTENT PRESENTING SCREEN
S1... DISPLAY CONTENT INFORMATION INPUT SCREEN
S2... CONTENT INFORMATION INPUTTED?
S3... EXTRACT LINK ELEMENTS
S4... SELECT ONE LINK ELEMENT
S5... DETECT URL RELATED TO LINK ELEMENT FROM DB
S6... URL DETECTED?
S7... SEARCH FOR SITES RELATED TO LINK ELEMENT USING SEARCH SITE
S8... ALL LINK ELEMENTS SELECTED?
S9... CREATE CONTENT PRESENTING SCREEN SHOWING LINKS
S10... STORE CONTENT INFORMATION AND SO FORTH CONSTITUTING CONTENT PRESENTING SCREEN AS METADATA
B... END

(57) Abstract: A content presenting screen linked to related sites can be easily created. At S1, a content information input screen is displayed. When input of content information is ended at S2, link elements are extracted from the content information at S3, one of the link elements is selected at S4, sites related to the link elements are searched for at S5 to S8, a content presenting screen showing links to the sites searched for is created to the inputted content information and displayed at S9, and metadata where the content information and URLs used when the content presenting screen is created are included is stored at S10.

(57) 要約: 関連サイトがリンク付けされたコンテンツ紹介画面を容易に作成することができる。S1で、コンテンツ情報入力画面が表示され、S2で、コンテンツ情報の入力完了したとき、S3で、コンテンツ情報からリンク要素が抽出される。S4で、リンク要素の中の1つが選択され、S5乃至S8で、リンク要素に関連するサイトが検索される。S9で、入力されたコンテンツ情報に、検索されたサイトのリンクが貼られたコンテンツ紹介画面が生成されて表示される。S10で、コンテンツ紹介画面を生成する際

[続葉有]

WO 2005/116872 A1



(81) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の国内保護が可能): AE, AG, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, HR, HU, ID, IL, IN, IS, KE, KG, KM, KP, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LV, MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX, MZ, NA, NG, NI, NO, NZ, OM, PG, PH, PL, PT, RO, RU, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SM, SY, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, YU, ZA, ZM, ZW.

BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), ヨーロッパ (AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HU, IE, IS, IT, LT, LU, MC, NL, PL, PT, RO, SE, SI, SK, TR), OAPI (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG).

添付公開書類:

— 国際調査報告書

(84) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の広域保護が可能): ARIPO (BW, GH, GM, KE, LS, MW, MZ, NA, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア (AM, AZ,

2文字コード及び他の略語については、定期発行される各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語のガイダンスノート」を参照。

明 細 書

情報処理装置および方法、並びにプログラム

技術分野

- [0001] 本発明は、情報処理装置および方法、並びにプログラムに関し、コンテンツの情報を効果的に提供することができる情報処理装置および方法、並びにプログラムに関するものである。

背景技術

- [0002] 伝送媒体を介して提供されるコンテンツに関する情報を、インターネット等のネットワークを介して紹介するサービスが存在する。テレビジョン放送される番組の番組表を提供するサービスは、その代表例である。
- [0003] このサービスでは、インターネットを介して、放送される番組の放送時間帯、放送局名、出演者名、番組内容等が提供される。ユーザは、提供されるこれらの情報を参照して、視聴する番組を決定することができる。
- [0004] ところでユーザは、この番組表は、インターネット上に公開されていることから、その利用中に、特に興味ある情報(例えば、出演者)について、検索サイトを利用してその情報に関連するホームページを検索することがある(特許文献1)。このときユーザは、別途検索サイトにアクセスし、出演者名等をキーワードとして、出演者等のホームページを検索する必要がある。
- [0005] 特許文献1:特開2002-32413号公報

発明の開示

発明が解決しようとする課題

- [0006] 例えば番組表に、出演者等のホームページを予めリンクさせて置けば、ユーザは容易に所望のホームページを検索することができるが、従来において、番組表に、出演者等のホームページをリンクさせる具体的な方法は、開示されていなかった。
- [0007] 本発明はこのような状況に鑑みてなされたものであり、コンテンツ紹介画面を生成する際に、効率よく、関連するホームページのリンクを作成することができるようにするものである。

課題を解決するための手段

- [0008] 本発明によれば、情報処理装置が提供される。この情報処理装置は、コンテンツ情報を入力するコンテンツ情報入力画面を生成する第1の生成手段または第1の生成部と、コンテンツ情報入力画面を介して、コンテンツ情報を入力する入力手段または入力部と、入力手段または入力部により入力されたコンテンツ情報から、リンク要素を抽出する抽出手段または抽出部と、抽出手段または抽出部により抽出されたリンク要素に関連するリンク先を取得する取得手段または取得部と、取得手段または取得部によりリンク先が取得されたリンク要素にリンクを貼って、コンテンツ紹介画面を生成する第2の生成手段または第2の生成部とを備えることを特徴とする。
- [0009] 所定のリンク要素のリンク先を記憶する記憶手段をさらに設け、取得手段には、記憶手段からリンク先を取得させることができる。
- [0010] 取得手段は、リンク先を外部の検索サイト(例えば、図1の検索サーバ3)を利用して取得することができる。
- [0011] 入力手段により入力されたコンテンツ情報と、取得手段により取得されたリンク先をメタデータとして記憶する記憶手段をさらに設け、第1の生成手段には、記憶手段に記憶されたメタデータを利用して、所定のコンテンツ情報がすでに入力されたコンテンツ情報入力画面を生成させることができる。
- [0012] 他の情報処理装置により生成されたメタデータを取得するメタデータ取得手段をさらに設け、第1の生成手段には、メタデータ取得手段に取得されたメタデータを利用して、所定のコンテンツ情報がすでに入力されたコンテンツ情報入力画面を生成させることができる。
- [0013] 本発明によれば、情報処理方法が提供される。この情報処理方法は、コンテンツ情報を入力するコンテンツ情報入力画面を生成する第1の生成ステップと、コンテンツ情報入力画面を介して、コンテンツ情報を入力する入力ステップと、入力ステップの処理で入力されたコンテンツ情報から、リンク要素を抽出する抽出ステップと、抽出ステップの処理で抽出されたリンク要素に関連するリンク先を取得する取得ステップと、取得ステップの処理でリンク先が取得されたリンク要素にリンクを貼って、コンテンツ紹介画面を生成する第2の生成ステップとを含むことを特徴とする。

[0014] 本発明によれば、プログラムが提供される。このプログラムは、コンテンツ情報を入力するコンテンツ情報入力画面を生成する第1の生成ステップと、コンテンツ情報入力画面を介して、コンテンツ情報を入力する入力ステップと、入力ステップの処理で入力されたコンテンツ情報から、リンク要素を抽出する抽出ステップと、抽出ステップの処理で抽出されたリンク要素に関連するリンク先を取得する取得ステップと、取得ステップの処理でリンク先が取得されたリンク要素にリンクを貼って、コンテンツ紹介画面を生成する第2の生成ステップとを含む処理をコンピュータに実行させることを特徴とする。

[0015] 本発明の情報処理装置および方法、並びにプログラムにおいては、コンテンツ情報を入力するコンテンツ情報入力画面が生成され、コンテンツ情報入力画面を介して、コンテンツ情報が入力され、入力ステップの処理で入力されたコンテンツ情報から、リンク要素が抽出され、抽出されたリンク要素に関連するリンク先が取得され、リンク先が取得されたリンク要素にリンクが貼られて、コンテンツ紹介画面が生成される。

発明の効果

[0016] 本発明によれば、コンテンツ紹介画面を生成する際に、効率よく、関連するホームページのリンクを作成することができるようにするものである。

図面の簡単な説明

[0017] [図1]本発明を提供した端末の利用例を示す図である。

[図2]図1の端末の構成例を示すブロック図である。

[図3]図1の端末の機能的構成例を示すブロック図である。

[図4]コンテンツ紹介画面生成処理を説明するフローチャートである。

[図5]コンテンツ情報入力画面の例を示す図である。

[図6]コンテンツ情報が入力されたコンテンツ情報入力画面の例を示す図である。

[図7]コンテンツ紹介画面の例を示す図である。

[図8]メタデータの例を示す図である。

[図9]コンテンツ紹介画面の他の例を示す図である。

[図10]図4のステップS1のコンテンツ情報入力画面表示処理を説明するフローチャートである。

[図11]再利用するメタデータを指定するための画面の例を示す図である。

符号の説明

[0018] 1 端末, 2 ネットワーク, 3 検索サーバ, 4 端末, 51 コンテンツ情報入力部, 52 制御部, 53 リンク先データベース, 54 ネットワークI/F部, 55 コンテンツ情報入力画面生成部, 56 メタデータ記憶部, 57 メタデータ取得部, 58 表示部, 71 リンク先取得部, 72 コンテンツ紹介画面生成部, 73 出力制御部

発明を実施するための最良の形態

[0019] 以下に本発明の実施の形態を説明するが、本明細書に記載の発明と、発明の実施の形態との対応関係を例示すると、次のようになる。この記載は、本明細書に記載されている発明をサポートする実施の形態が本明細書に記載されていることを確認するためのものである。従って、発明の実施の形態中には記載されているが、発明に対応するものとして、ここには記載されていない実施の形態があったとしても、そのことは、その実施の形態が、その発明に対応するものではないことを意味するものではない。逆に、実施の形態が発明に対応するものとしてここに記載されていたとしても、そのことは、その実施の形態が、その発明以外の発明には対応しないものであることを意味するものでもない。

[0020] さらに、この記載は、本明細書に記載されている発明の全てを意味するものではない。換言すれば、この記載は、本明細書に記載されている発明であって、この出願では請求されていない発明の存在、すなわち、将来、分割出願されたり、補正により出現、追加される発明の存在を否定するものではない。

[0021] 本発明によれば、情報処理装置(例えば、図1の端末1)が提供される。この情報処理装置は、コンテンツ情報を入力するコンテンツ情報入力画面を生成する第1の生成手段(例えば、図3のコンテンツ情報入力画面生成部55)と、コンテンツ情報入力画面を介して、コンテンツ情報を入力する入力手段(例えば、図3のコンテンツ情報入力部51)と、入力手段により入力されたコンテンツ情報から、リンク要素を抽出する抽出手段(例えば、図3の制御部52)と、抽出手段により抽出されたリンク要素に関連するリンク先を取得する取得手段(例えば、図3の制御部52)と、取得手段によりリン

ク先が取得されたリンク要素にリンクを貼って、コンテンツ紹介画面を生成する第2の生成手段(例えば、図3の制御部52)とを備えることを特徴とする。

[0022] 所定のリンク要素のリンク先を記憶する記憶手段(例えば、図3のリンク先データベース53)をさらに設け、取得手段には、記憶手段からリンク先を取得させることができる。

[0023] 取得手段は、リンク先を外部の検索サイトを利用して取得することができる。

[0024] 入力手段により入力されたコンテンツ情報と、取得手段により取得されたリンク先をメタデータとして記憶する記憶手段(図3のメタデータ記憶部56)をさらに設け、第1の生成手段には、記憶手段に記憶されたメタデータを利用して、所定のコンテンツ情報がすでに入力されたコンテンツ情報入力画面を生成させることができる。

[0025] 他の情報処理装置により生成されたメタデータを取得するメタデータ取得手段(例えば、図3のメタデータ取得部57)をさらに設け、第1の生成手段には、メタデータ取得手段に取得されたメタデータを利用して、所定のコンテンツ情報がすでに入力されたコンテンツ情報入力画面を生成させることができる。

[0026] 本発明によれば、情報処理方法が提供される。この情報処理方法は、コンテンツ情報を入力するコンテンツ情報入力画面を生成する第1の生成ステップ(例えば、図4のステップS1)と、コンテンツ情報入力画面を介して、コンテンツ情報を入力する入力ステップ(例えば、図4のステップS2)と、入力ステップの処理で入力されたコンテンツ情報から、リンク要素を抽出する抽出ステップ(例えば、図4のステップS3)と、抽出ステップの処理で抽出されたリンク要素に関連するリンク先を取得する取得ステップ(例えば、図4のステップS4乃至ステップS8)と、取得ステップの処理でリンク先が取得されたリンク要素にリンクを貼って、コンテンツ紹介画面を生成する第2の生成ステップ(例えば、図4のステップS9)とを含むことを特徴とする。

[0027] 図1は、本発明を適用した端末1の利用例を示す図である。

[0028] 端末1は、例えばテレビジョン放送される番組を紹介するためのホームページをネットワーク2上に開設する。端末1は、後述するように、紹介する番組に関する情報(以下、コンテンツ情報と称する)を入力すると、所定のコンテンツ情報(例えば、番組を放送する放送局や出演者)に関連するサイトを検索し、検索したサイトのリンクが貼ら

れたコンテンツ紹介画面からなるページを作成する。

[0029] 検索サーバ3は、例えば端末1からの要求に応じて、放送局や出演者等に関連するサイトを検索し、その結果を、インターネット2を介して端末1に送信する。

[0030] 端末4のユーザは、インターネット2を介して端末1の番組紹介用のページにアクセスすることができる。

[0031] 図2は、端末1の構成例を示している。

[0032] CPU(Central Processing Unit)21は、ROM(Read Only Memory)22またはハードディスク24からRAM(Random Access Memory)23にロードされたプログラムに従って各種の処理を実行する。RAM23にはまた、CPU21が各種の処理を実行する上において必要なデータなども適宜記憶される。

[0033] CPU21、ROM22、およびRAM23は、バス25を介して相互に接続されている。このバス25にはまた、入出力インタフェース26も接続されている。

[0034] 入出力インタフェース26には、キーボード、マウスなどよりなる入力部28、CRT(Cathode Ray Tube)、LCD(Liquid Crystal display)などよりなるディスプレイ、並びにスピーカなどよりなる表示部27、モデム、ターミナルアダプタなどより構成される通信部29が接続されている。通信部29は、インターネット2を介しての通信処理を行う。

[0035] 入出力インタフェース26にはまた、必要に応じてドライブ30が接続され、ドライブ30には、本発明のプログラムが記録された記録媒体が装着され、それらから読み出されたコンピュータプログラムが、必要に応じてハードディスク24にインストールされる。

[0036] 記録媒体は、磁気ディスク41、光ディスク42、光磁気ディスク43、或いは半導体メモリ44などにより構成される。

[0037] 図3は、端末1の機能的構成例を示している。

[0038] コンテンツ情報入力部51(図2のCPU21乃至RAM23、並びに表示部27および入力部28により実現される)は、コンテンツ紹介画面に表示される番組に関するコンテンツ情報(放送局名、放送開始時刻、終了時刻、出演者名、番組内容の説明等)を入力し、制御部52に供給する。

[0039] 制御部52(図2のCPU21乃至RAM23により実現される)は、各部を制御する。例

えば制御部52(リンク先取得部71)は、コンテンツ情報入力部51から入力されたコンテンツ情報から、関連するサイトが存在すると考えられるコンテンツ情報またはその中の言葉(以下、リンク要素と称する)を抽出する。例えば放送局名、出演者名がリンク要素として抽出される。

[0040] 制御部52(リンク先取得部71)は、抽出したリンク要素に関連するサイトのURLを、リンク先データベース53(図2のCPU21乃至ハードディスク24により実現される)から検出したり、ネットワークI/F部54(図2の通信部29により実現される)を介して、検索サーバ3と通信し、検索サーバ3に、リンク要素に関連するサイトを検索させる。リンク先データベース53には、所定のリンク要素(放送局や出演者など)に関連するサイトのURLが予め格納されている。

[0041] 制御部52(コンテンツ紹介画面生成部72)は、関連するサイトが検出されたコンテンツ情報にリンクを貼って、コンテンツ情報が表示されるコンテンツ紹介画面を生成する。制御部52(コンテンツ紹介画面生成部72)は、コンテンツ紹介画面生成の際に利用したコンテンツ情報やURLをメタデータとしてメタデータ記憶部56(図2のハードディスク24により実現される)に記憶する。

[0042] 制御部52(出力制御部73)は、このように生成したコンテンツ紹介画面を組み込んだホームページを、ネットワークI/F部54を介してインターネット2上に公開する。

[0043] コンテンツ情報入力画面生成部55は、コンテンツ情報を入力するためのコンテンツ情報入力画面を制御部52に供給する。詳細は後述するがコンテンツ情報入力画面生成部55は、デフォルトのコンテンツ情報入力画面を制御部52に供給する。またコンテンツ情報入力画面生成部55は、制御部52でコンテンツ紹介画面を生成にする際に利用されてメタデータ記憶部56に記憶されたメタデータまたはメタデータ取得部57(図2のCPU21乃至RAM23により実現される)を介して取得された外部で作成されたメタデータを利用して、所定の情報がすでに入力されたコンテンツ情報入力画面を生成し制御部52に供給する。

[0044] 制御部52(出力制御部73)は、コンテンツ情報入力画面生成部55より供給されたコンテンツ情報入力画面を、表示部58(図2の表示部27により実現される)に表示する。すなわちコンテンツ情報入力部51は、表示されたコンテンツ情報入力画面に入

力されたコンテンツ情報を取り込み制御部52に供給する。

- [0045] 次に、端末1の、コンテンツ紹介画面生成処理を、図4のフローチャートを参照して説明する。
- [0046] ステップS1において、制御部52(出力制御部73)は、コンテンツ情報入力画面生成部55から供給されたコンテンツ情報入力画面を表示部58に表示する。ここでの処理の詳細は、図10のフローチャートを参照して後述する。
- [0047] ここでは、図5に示すようなデフォルトのコンテンツ情報入力画面が表示部58に表示されるものとする。
- [0048] 図5のコンテンツ情報入力画面には、紹介する番組の放送日、放送曜日、放送局名、放送開始時刻と終了時刻、番組のタイトルとURL、番組の説明、出演者等の名前、番組に関するキーワードなどが入力される欄がそれぞれ設けられている。デフォルトの状態では、各欄には何のデータも入力されていない。
- [0049] ステップS2において、制御部52は、ステップS1で表示したコンテンツ情報入力画面に対するコンテンツ情報の入力が完了するまで待機し、コンテンツ情報の入力が完了したとき、ステップS3進む。
- [0050] この例の場合、端末1のユーザが、図示せぬ操作部を操作して、図6に示すように、コンテンツ情報入力画面の各欄に所定のコンテンツ情報を入力した後、メタデータ生成ボタンB1を操作したとき、コンテンツ情報入力部51は、コンテンツ情報入力画面に入力されたコンテンツ情報を読み取って、制御部52に供給する。制御部52は、コンテンツ情報入力部51からコンテンツ情報が入力されたとき、コンテンツ情報の入力が完了したものと判定する。
- [0051] ステップS3において、制御部52(リンク先取得部71)は、ステップS2で入力されたコンテンツ情報からリンク要素を抽出する。
- [0052] 例えば、コンテンツ情報として入力された放送局名、出演者名がリンク要素として抽出される。
- [0053] ステップS4において、制御部52(リンク先取得部71)は、ステップS3で抽出したリンク要素の中の1つを選択し、ステップS5において、リンク先データベース53からの、選択したリンク要素に関連するサイトのURLの検出を開始する。

- [0054] ステップS6において、制御部52(リンク先取得部71)は、リンク先データベース53から、リンク要素に関連するサイトのURLが検出されたか否かを判定し、検出されなかったと判定した場合、ステップS7に進み、ネットワークI/F部54を介して、検索サーバ3にアクセスし、リンク要素に関連するサイトを検索させる。
- [0055] ステップS6で、リンク先データベース53からリンク要素に関連するサイトのURLが検出されたとき、またはステップS7で、検索サーバ3によりリンク要素に関連するサイトが検索されたとき、ステップS8に進む。
- [0056] ステップS8において、制御部52(リンク先取得部71)は、ステップS3で抽出されたリンク要素のすべてをステップS4で選択したか否かを判定し、まだ残っているリンク要素が存在すると判定した場合、ステップS4に戻り、他のリンク要素を選択して、ステップS5以降の処理を実行する。
- [0057] ステップS8で、すべてのリンク要素が選択されたと判定されたとき、ステップS9に進み、制御部52(コンテンツ紹介画面生成部72)は、例えば図7に示すような、検索されたサイトのURLがHTML(Hyper Text Markup Language)のリンクとして表示されるコンテンツ紹介画面を生成する。このように生成されたコンテンツ紹介画面は、端末1の番組紹介サイトのホームページ上に表示される。
- [0058] 図7の例では、アンダーラインが付されているコンテンツ情報(番組名としての“うたべん”、放送局名としての“TAS 6ch”、出演者名としての“宇木田 ひかり”、“SNA B”)には、検索されたサイトのリンクが貼られている。
- [0059] 図4に戻りステップS10において、制御部52(コンテンツ紹介画面生成部72)は、コンテンツ紹介画面を生成する際に利用した、例えば図8に示すような、コンテンツ情報やURL等が組み込まれたXML(eXtensible Markup Language)のメタデータをメタデータ記憶部56に記憶する。
- [0060] 以上のように、コンテンツ紹介画面を生成する際に、入力されたコンテンツ情報からリンク要素を抽出し、そのリンク要素に関連するサイトを検索するようにしたので、所定のコンテンツ情報にリンクが貼られたコンテンツ紹介画面を容易に生成することができる。
- [0061] なお以上においては、ステップS6またはステップS7で検索されたサイトをそのまま

利用するものとして説明したが、リンクを貼るにあたり、その妥当性を検証することができる。

[0062] 具体的には、例えば、出演者(芸能人)や放送局のサイトには、“オフィシャル”や“Official”の言葉が含まれていることが多いので、制御部52は、検索されたサイトの中の、サイト名に、“オフィシャル”や“Official”が含まれているものについてのみリンクを作成することができる。

[0063] このように検索されたサイトの妥当性を検証することにより、より関連性が高いサイトについてリンクを作成することができる。

[0064] またコンテンツ紹介画面は、パーソナルコンピュータ、CE機器用、携帯電話機の他、所定のテレビ番組に特化したものとすることができる。

[0065] またコンテンツ紹介画面を、図9に示すようにフェブログ画面として表示し、番組の感想などの記事を容易に提示することができるようにすることもできる。

[0066] 次に、ステップS1におけるコンテンツ情報入力画面表示処理の詳細を、図10のフローチャートを参照して説明する。

[0067] ステップS21において、制御部52は、コンテンツ情報入力画面の表示指令が図示せぬ操作部から入力されるまで待機し、その指令が入力されたとき、ステップS22に進む。

[0068] ステップS22において、制御部52は、ステップS21で入力された指令がデフォルトのコンテンツ情報入力画面を表示する指令であったか否かを判定し、その指令であったと判定した場合、ステップS23に進み、その旨を、コンテンツ情報入力画面生成部55に通知する。コンテンツ情報入力画面生成部55は、その通知により、図5に示したようなデフォルトのコンテンツ情報入力画面(各欄には何のデータも入力されていない入力画面)を制御部52に供給する。制御部52は、コンテンツ情報入力画面生成部55から供給されたデフォルトのコンテンツ情報入力画面を表示部58に表示する。

[0069] 一方ステップS21において、デフォルトのコンテンツ情報入力画面を表示する指令ではないと判定された場合、制御部52は、メタデータを再利用したコンテンツ情報入力画面を表示する指令であると判定し、ステップS24に進む。

- [0070] ステップS24において、制御部52は、ここで再利用するメタデータが、図4のステップS9で作成したコンテンツ紹介画面で利用したメタデータ(自分が作成したメタデータ)であるか否かを判定し、そのメタデータであると判定した場合、ステップS25に進む。
- [0071] 例えば表示部58に表示されている、図7に示した、ステップS9で作成されたコンテンツ紹介画面の利用ボタンB2が操作されると、制御部52は、いま表示されているコンテンツ紹介画面のメタデータを再利用するコンテンツ情報入力画面の表示指令が入力されたと判定し、ステップS21、ステップS22、およびステップS24を介して、ステップS25に進む。
- [0072] なおコンテンツ紹介画面の利用ボタンB2を操作する他、図11に示すような画面から番組名を入力して、利用ボタンB2を操作することで、その番組名を含むコンテンツ紹介画面を生成する際に利用されたメタデータを再利用するコンテンツ情報入力画面の表示指令を入力することもできる。
- [0073] ステップS25において、コンテンツ情報入力画面生成部55は、再利用されるメタデータをメタデータ記憶部56から読み出す。
- [0074] 次にステップS26において、コンテンツ情報入力画面生成部55は、ステップS25で読み出したメタデータを利用して、コンテンツ情報入力画面を生成し、制御部52に供給する。制御部52は、コンテンツ情報入力画面生成部55から供給されたコンテンツ情報入力画面を、表示部58に表示する。
- [0075] その結果、例えば図6に示すような所定のコンテンツ情報がすでに入力されているコンテンツ情報入力画面が表示される。端末1のユーザは、そのコンテンツ情報入力画面を利用してコンテンツ情報の入力を行う。
- [0076] ステップS24で、再利用するメタデータは、ステップS9で生成したコンテンツ紹介画面を生成する際に利用したメタデータ(自分で生成したメタデータ)ではないと判定された場合、ステップS27に進む。
- [0077] 例えばコンテンツ情報を集計しているサイトで生成されたコンテンツ紹介画面が表示部58に表示されている状態で、その利用ボタンが操作されたとき、ステップS21、ステップS22、およびステップS24を介して、ステップS27に進む。

- [0078] ステップS27において、コンテンツ情報入力画面生成部55は、メタデータ取得部57を介して、他の装置で生成されたメタデータを取得するとともに、取得したメタデータが、コンテンツ情報入力画面の生成に利用できるものであるか否かを判定し、利用できるものであると判定した場合、ステップS28に進む。
- [0079] ステップS28において、コンテンツ情報入力画面生成部55は、取得したメタデータを利用したコンテンツ情報入力画面を生成して表示する。すなわち所定のコンテンツ情報がすでに入力されたコンテンツ情報入力画面が生成されて表示される。
- [0080] ステップS23、ステップS26、またはステップS28において、コンテンツ情報入力画面が表示されたとき、図4のステップS2に進む。
- [0081] 以上のように、コンテンツ紹介画面を生成する際に利用されたメタデータを利用してコンテンツ情報入力画面を生成することができるので、所定のコンテンツ情報が予め入力されたコンテンツ情報入力画面をユーザに提供することができる。その結果、コンテンツ情報入力の効率化を図ることができる。
- [0082] なお以上においては、テレビジョン放送番組を例として説明したが、ラジオ放送、映画音楽配信サービスにおいても適用することができる。
- [0083] また、本明細書において、記録媒体により提供されるプログラムを記述するステップは、記載された順序に沿って時系列的に行われる処理はもちろん、必ずしも時系列的に処理されなくとも、並列的あるいは個別に実行される処理をも含むものである。

請求の範囲

- [1] 所定のコンテンツに関するコンテンツ情報が表示されるコンテンツ紹介画面を端末に提供する情報処理装置において、
- 前記コンテンツ情報を入力するコンテンツ情報入力画面を生成する第1の生成手段と、
- 前記コンテンツ情報入力画面を介して、前記コンテンツ情報を入力する入力手段と、
- 、
- 前記入力手段により入力された前記コンテンツ情報から、リンク要素を抽出する抽出手段と、
- 前記抽出手段により抽出された前記リンク要素に関連するリンク先を取得する取得手段と、
- 前記取得手段によりリンク先が取得された前記リンク要素にリンクを貼って、前記コンテンツ紹介画面を生成する第2の生成手段と
- を備えることを特徴とする情報処理装置。
- [2] 所定のリンク要素のリンク先を記憶する記憶手段をさらに備え、
- 前記取得手段は、前記記憶手段からリンク先を取得することを特徴とする請求項1に記載の情報処理装置。
- [3] 前記取得手段は、リンク先を外部の検索サイトを利用して取得することを特徴とする請求項1に記載の情報処理装置。
- [4] 前記入力手段により入力された前記コンテンツ情報と、前記取得手段により取得された前記リンク先をメタデータとして記憶する記憶手段をさらに備え、
- 前記第1の生成手段は、前記記憶手段に記憶された前記メタデータを利用して、所定のコンテンツ情報がすでに入力された前記コンテンツ情報入力画面を生成することを特徴とする請求項1に記載の情報処理装置。
- [5] 他の情報処理装置により生成された前記メタデータを取得するメタデータ取得手段をさらに備え、
- 前記第1の生成手段は、前記メタデータ取得手段に取得された前記メタデータを利用して、所定のコンテンツ情報がすでに入力された前記コンテンツ情報入力画面を

生成する

ことを特徴とする請求項1に記載の情報処理装置。

- [6] 所定のコンテンツに関するコンテンツ情報が表示されるコンテンツ紹介画面を端末に提供する情報処理方法において、

前記コンテンツ情報を入力するコンテンツ情報入力画面を生成する第1の生成ステップと、

前記コンテンツ情報入力画面を介して、前記コンテンツ情報を入力する入力ステップと、

前記入力ステップの処理で入力された前記コンテンツ情報から、リンク要素を抽出する抽出ステップと、

前記抽出ステップの処理で抽出された前記リンク要素に関連するリンク先を取得する取得ステップと、

前記取得ステップの処理でリンク先が取得された前記リンク要素にリンクを貼って、前記コンテンツ紹介画面を生成する第2の生成ステップと

を含むことを特徴とする情報処理方法。

- [7] 所定のコンテンツに関するコンテンツ情報が表示されるコンテンツ紹介画面を端末に提供するプログラムであって、

前記コンテンツ情報を入力するコンテンツ情報入力画面を生成する第1の生成ステップと、

前記コンテンツ情報入力画面を介して、前記コンテンツ情報を入力する入力ステップと、

前記入力ステップの処理で入力された前記コンテンツ情報から、リンク要素を抽出する抽出ステップと、

前記抽出ステップの処理で抽出された前記リンク要素に関連するリンク先を取得する取得ステップと、

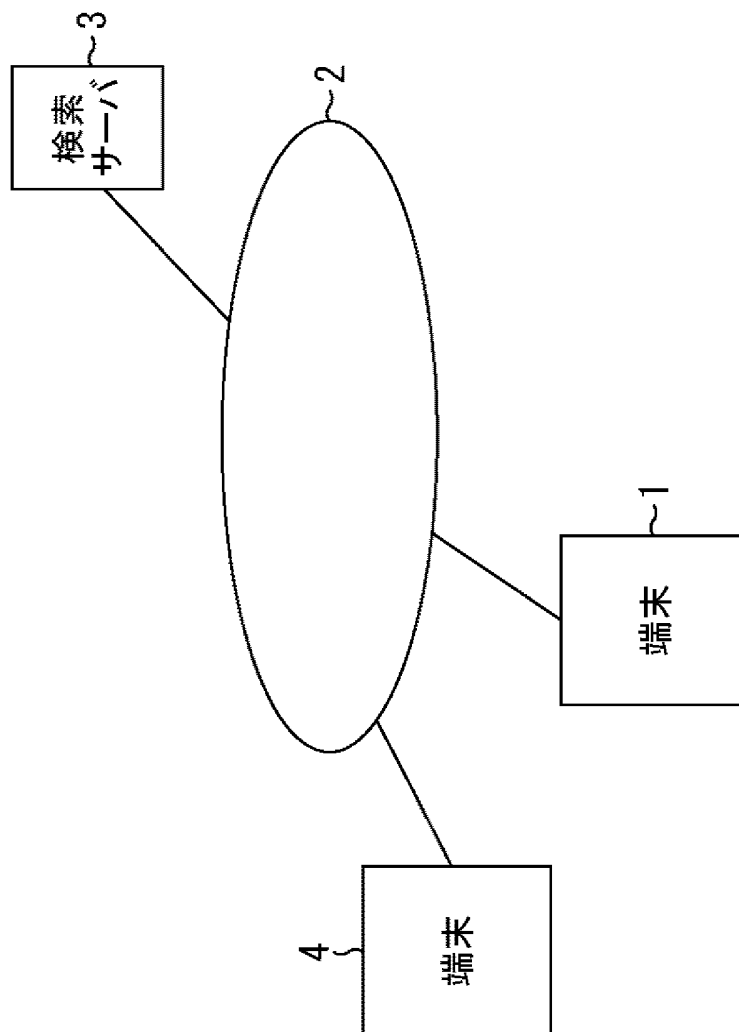
前記取得ステップの処理でリンク先が取得された前記リンク要素にリンクを貼って、前記コンテンツ紹介画面を生成する第2の生成ステップと

を含む処理をコンピュータに実行させることを特徴とするプログラム。

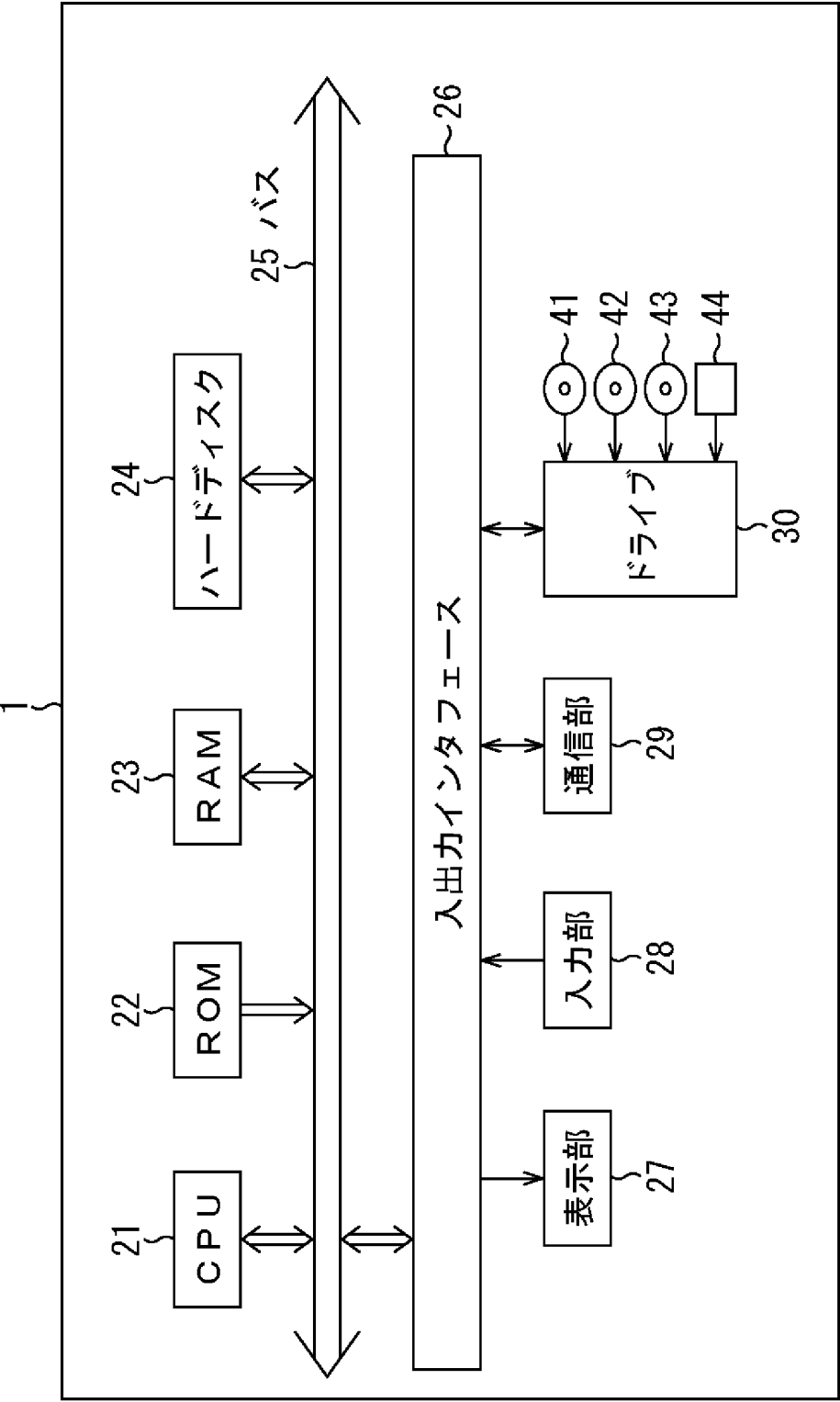
- [8] 所定のコンテンツに関するコンテンツ情報が表示されるコンテンツ紹介画面を端末に提供するプログラムを記録する記録媒体であって、
- 前記コンテンツ情報を入力するコンテンツ情報入力画面を生成する第1の生成ステップと、
- 前記コンテンツ情報入力画面を介して、前記コンテンツ情報を入力する入力ステップと、
- 前記入力ステップの処理で入力された前記コンテンツ情報から、リンク要素を抽出する抽出ステップと、
- 前記抽出ステップの処理で抽出された前記リンク要素に関連するリンク先を取得する取得ステップと、
- 前記取得ステップの処理でリンク先が取得された前記リンク要素にリンクを貼って、前記コンテンツ紹介画面を生成する第2の生成ステップと
- を含む処理をコンピュータに実行させることを特徴とするプログラムを記録する記録媒体。
- [9] 所定のコンテンツに関するコンテンツ情報が表示されるコンテンツ紹介画面を端末に提供する情報処理装置において、
- 前記コンテンツ情報を入力するコンテンツ情報入力画面を生成する第1の生成部と、
- 、
- 前記コンテンツ情報入力画面を介して、前記コンテンツ情報を入力する入力部と、
- 前記入力部により入力された前記コンテンツ情報から、リンク要素を抽出する抽出部と、
- 前記抽出部により抽出された前記リンク要素に関連するリンク先を取得する取得部と、
- 、
- 前記取得部によりリンク先が取得された前記リンク要素にリンクを貼って、前記コンテンツ紹介画面を生成する第2の生成部と
- を備えることを特徴とする情報処理装置。

[図1]

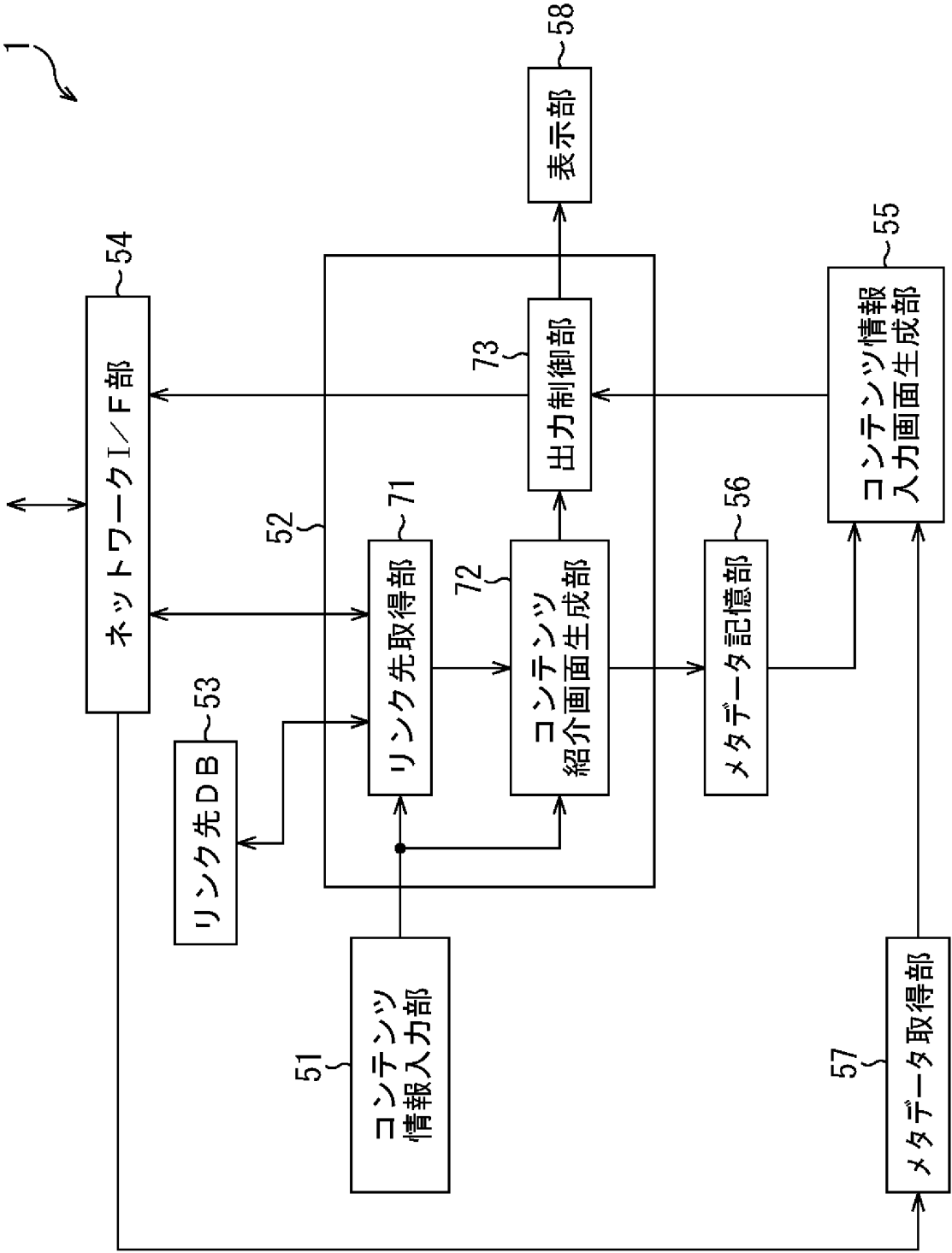
図1



[図2]
図2



[図3]
図3



[図4]

図4

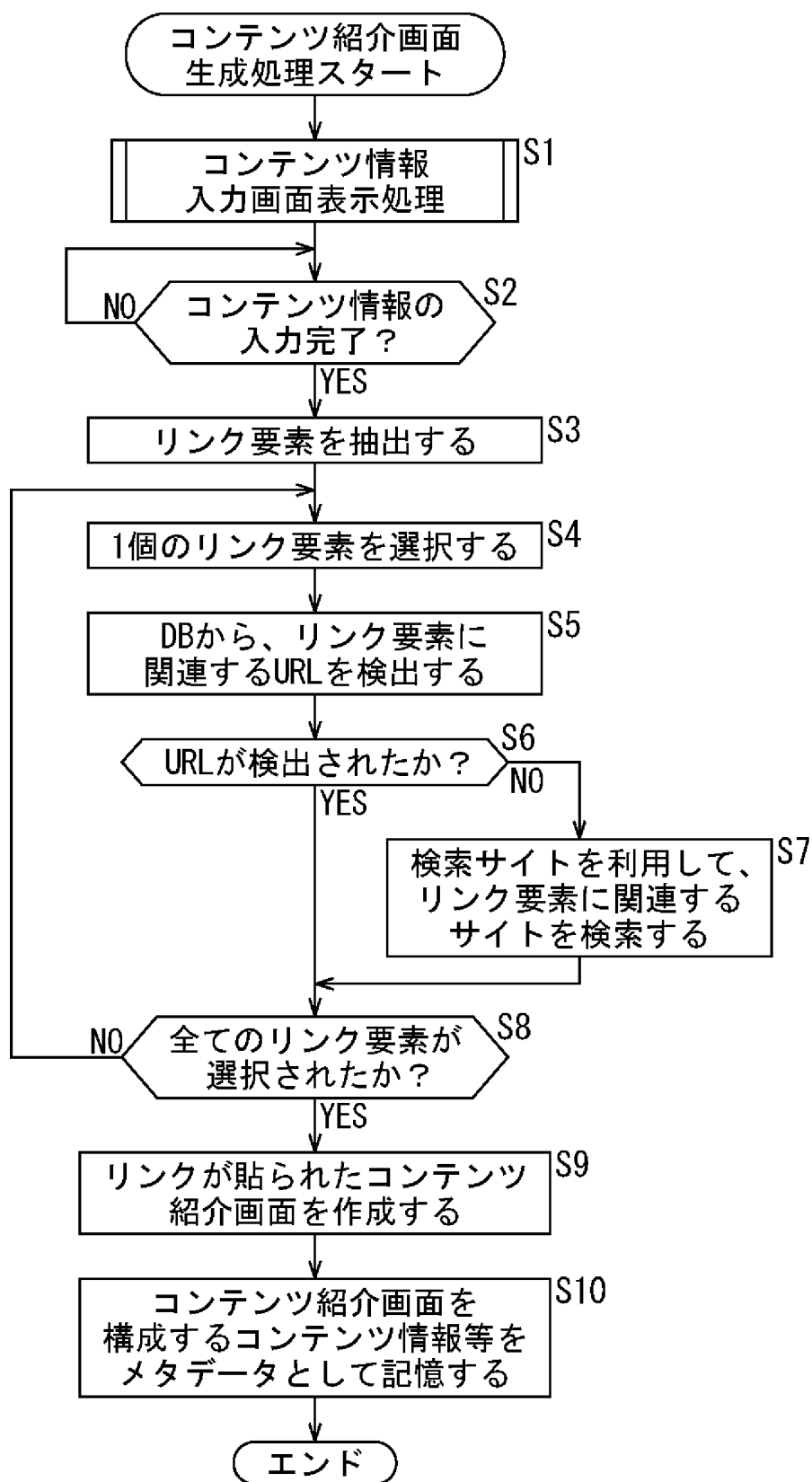


図5

新しく番組を投稿

番組が放送された日付、もしくは
放送される日付を入力してください。
(未入力にすると今日の日付が入ります。)

年

月

日

毎週？曜日放送や、月～金曜放送の場合は
以下のコンボボックスから選択してください。
(単発の場合は、その他にしてください。)

以下のコンボボックスからチャンネルを
選択してください。

チャンネル

番組の開始時刻と終了時刻を選択してください。
深夜放送は、曜日を变えずに入力してください。
(ex. 月曜深夜1:53～の場合、上の曜日選択で
毎週月曜、下の時間で01:53を選択)

開始

0

:

00

～

終了

0

:

00

番組のタイトルと番組のURLがあれば入力してください。

番組タイトル

番組URL

番組の説明を入力してください。この文章が
テレビプログラムの番組説明になります。

出演者、監督、作家などの人物名を”.”で区切って
入力してください。
(姓と名の間にはスペースを入れてください。)

番組に関するキーワード、印象に残った場面、品物などを
入力してください。(単語の間は”.”で区切ってください。)

検索サイトを
利用する

メタデータの生成

B1

図6
図6

新しく番組を投稿

番組が放送された日付、もしくは
放送される日付を入力してください。
(未入力にすると今日の日付が入ります。)

2004年1月15日

毎週？曜日放送や、月～金曜放送の場合は
以下のコンボボックスから選択してください。
(単発の場合は、その他にしてください。)

毎週末曜

以下のコンボボックスからチャンネルを
選択してください。

チャンネル	TAS 6ch
番組の開始	MHK総合 1ch
番組の終了	MHK教育 3ch
番組の開始	日々テレビ 4ch
番組の終了	TAS 6ch
開始	20
終了	20
開始	ブジテレビ 8ch
終了	テレビタ日 10ch
開始	テレビ大東京 12ch
終了	12ch

番組のタイトルと番組のURLがあれば入力してください。

番組タイトル	うたべん
番組URL	http://www.tas.co.jp/utaben/

番組の説明を入力してください。この文章が
テレビプログラムの番組説明になります。

うたべん開始から2003年までの選りすぐりの
名曲を大公開！
音楽ネットワーク総集編もあり、なつかしの
映像も放送します。

出演者、監督、作家などの人物名を”.”で区切って
入力してください。
(姓と名の間にはスペースを入れてください。)

宇木田 ひかり、SNAB

番組に関するキーワード、印象に残った場面、品物などを
入力してください。(単語の間は”.”で区切ってください。)

× × × × ×

メタデータの生成

B1

[図7]

図7

JANUARY 13, 2004

うたべん

~~~うたべん~~~

・放送日::毎週木曜20:00 ~ 20:54 ( TAS 6ch )

出演者::宇木田 ひかり、SNAB ( 利用ボタン ) ~B2

[図8]

図8

```

~~~~<B>
 うたべん
~~~~

 <I>放送日::毎週木曜 20:00 ~ 20:54
 (<I>TBS 6ch</I>)

出演者:: 宇木田 ひかり、
 SNAB

```

[図9]

図9

# JANUARY 13, 2004

うたべん

~~~うたべん~~~

・放送日::毎週木曜20:00 ~ 20:54 ( TAS 6ch )

出演者::宇木田 ひかり、SNAB (利用ボタン)

Posted by ABC at January 13, 2004 10:59 AM | トラックバック

感想

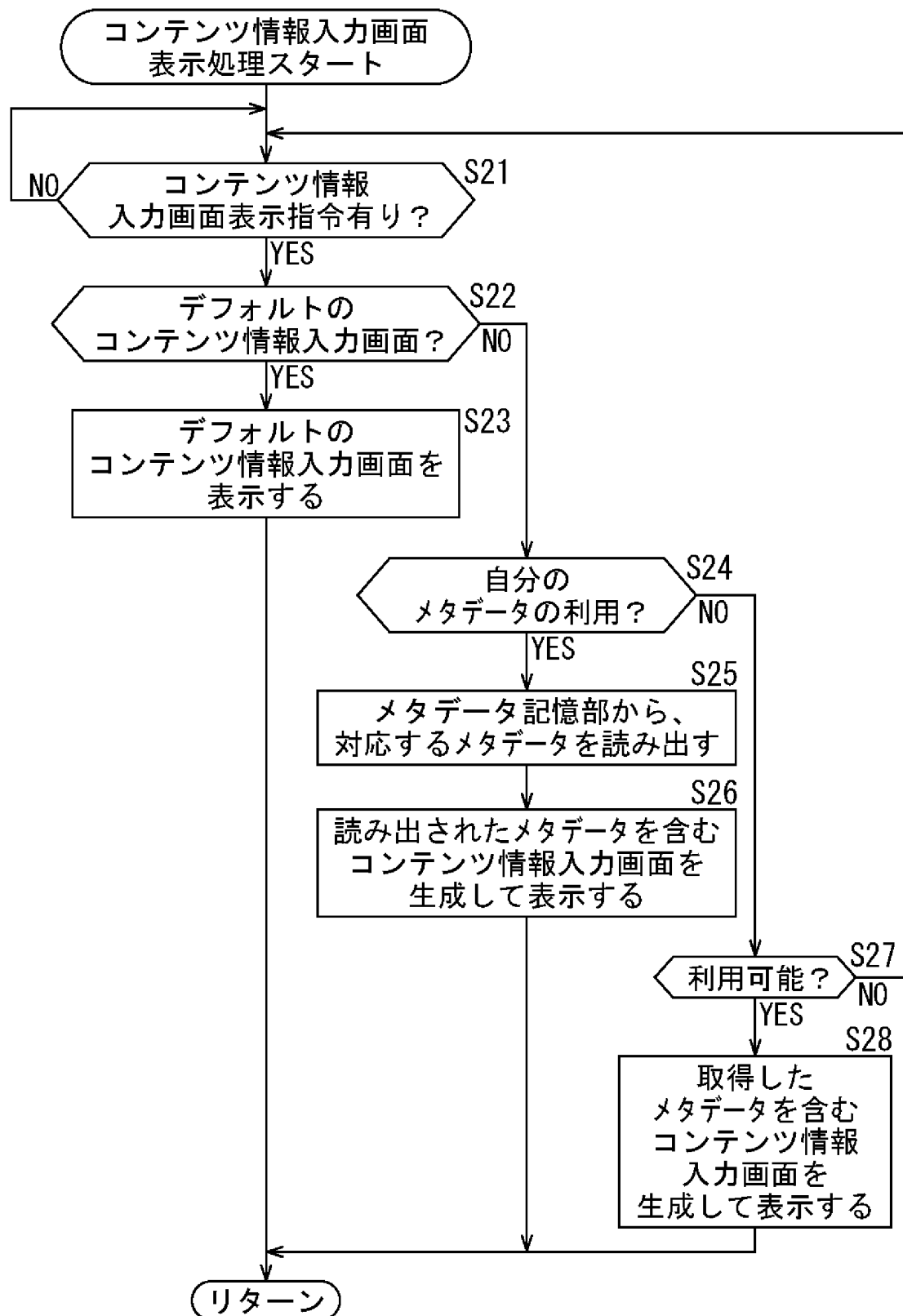
×××××

感想

×××××

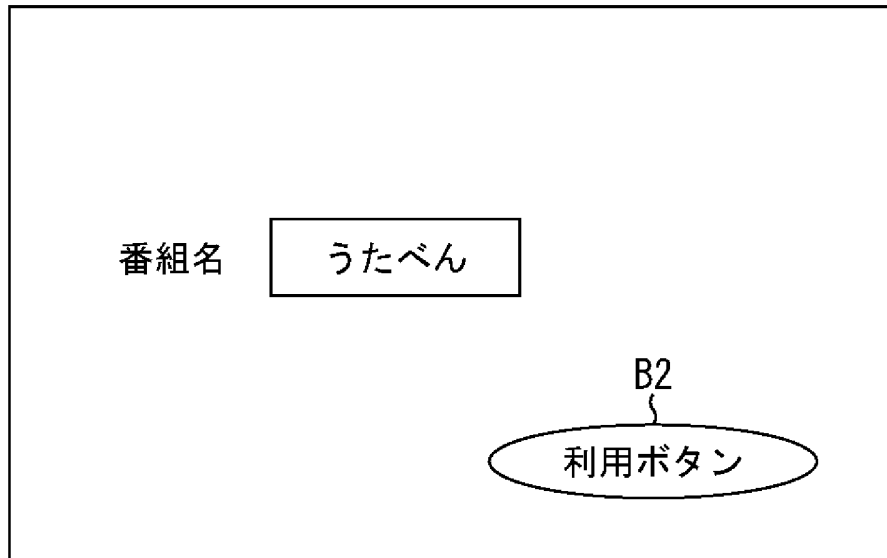
[図10]

図10



[図11]

図11



## INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP2005/008499

## A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER

Int.Cl.<sup>7</sup> G06F17/30, 13/00, 17/21

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

## B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)

Int.Cl.<sup>7</sup> G06F17/30, 13/00, 17/21

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched

|                           |           |                            |           |
|---------------------------|-----------|----------------------------|-----------|
| Jitsuyo Shinan Koho       | 1922-1996 | Jitsuyo Shinan Toroku Koho | 1996-2005 |
| Kokai Jitsuyo Shinan Koho | 1971-2005 | Toroku Jitsuyo Shinan Koho | 1994-2005 |

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)

JSTPlus (JOIS)

## C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

| Category* | Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages                                                                                                                                                                                                                                         | Relevant to claim No. |
|-----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------|
| X         | JP 2001-236277 A (Gala Inc.),<br>31 August, 2001 (31.08.01),<br>Claims 1 to 3; Par. Nos. [0009] to [0011],<br>[0017], [0018]<br>& EP 1128288 A2                      & AU 2001/018318 A<br>& US 2001/018704 A1                & CA 2335219 A1<br>& CN 1310423 A                      & KR 2001/085572 A<br>& RU 2245577 C2 | 1-9                   |

☐ Further documents are listed in the continuation of Box C.☐ See patent family annex.

\* Special categories of cited documents:

"A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance

"E" earlier application or patent but published on or after the international filing date

"L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)

"O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means

"P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed

"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention

"X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone

"Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art

"&amp;" document member of the same patent family

Date of the actual completion of the international search

25 May, 2005 (25.05.05)

Date of mailing of the international search report

07 June, 2005 (07.06.05)

Name and mailing address of the ISA/  
Japanese Patent Office

Authorized officer

Facsimile No.

Telephone No.

## A. 発明の属する分野の分類 (国際特許分類 (IPC))

Int.Cl.<sup>7</sup> G06F17/30, 13/00, 17/21

## B. 調査を行った分野

調査を行った最小限資料 (国際特許分類 (IPC))

Int.Cl.<sup>7</sup> G06F17/30, 13/00, 17/21

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

|             |            |
|-------------|------------|
| 日本国実用新案公報   | 1922-1996年 |
| 日本国公開実用新案公報 | 1971-2005年 |
| 日本国実用新案登録公報 | 1996-2005年 |
| 日本国登録実用新案公報 | 1994-2005年 |

国際調査で使用した電子データベース (データベースの名称、調査に使用した用語)

JSTPlus (JOIS)

## C. 関連すると認められる文献

| 引用文献の<br>カテゴリー* | 引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示                                                                                                                                                                                               | 関連する<br>請求の範囲の番号 |
|-----------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------|
| X               | JP 2001-236277 A (株式会社ガーラ)<br>2001.08.31, 【請求項1】 - 【請求項3】, 【0009】 -<br>【0011】, 【0017】, 【0018】<br>& EP 1128288 A2 & AU 2001/018318 A & US 2001/018704 A1<br>& CA 2335219 A1 & CN 1310423 A & KR 2001/085572 A<br>& RU 2245577 C2 | 1-9              |

☐ C欄の続きにも文献が列挙されている。

☐ パテントファミリーに関する別紙を参照。

## \* 引用文献のカテゴリー

「A」 特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの  
「E」 国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表されたもの  
「L」 優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献 (理由を付す)  
「O」 口頭による開示、使用、展示等に言及する文献  
「P」 国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

の日の後に公表された文献

「T」 国際出願日又は優先日後に公表された文献であって出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの  
「X」 特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の新規性又は進歩性がないと考えられるもの  
「Y」 特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以上の文献との、当業者にとって自明である組合せによって進歩性がないと考えられるもの  
「&」 同一パテントファミリー文献

国際調査を完了した日

25.05.2005

国際調査報告の発送日

07.6.2005

国際調査機関の名称及びあて先

日本国特許庁 (ISA/J P)

郵便番号100-8915

東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

特許庁審査官 (権限のある職員)

野崎 大進

電話番号 03-3581-1101 内線 3599

5M

3364